



Awakening_USDJPY_M15(MT4)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：USDJPY
- ②ロット：0.25Lot
- ③バックテスト期間：2012/1/2～2025/1/1
- ④モデリング品質：99.9%

【取引概要】

- ①総取引回数：1,772回
 - ➡バックテスト期間の約13年間で年平均135回前後。M15ベースの取引で、短期～中期を狙った設計。
- ②平均獲得PIPS：3.09PIPS
 - ➡勝ち平均は+10.67pips、負け平均は-16.17pips。リスクリワード比は約0.66（＝勝ち1に対して負け1.5程度）。勝率は71.8%と比較的高水準で、勝率依存型の設計。
- ③損益分岐率：62.1%
 - ➡勝率71.8%に対し、損益分岐率との差は+9.7%。余裕を持って利益を確保できる数値。

【特徴】

- ◆バックテスト上では総損益+1,192,235円（初期証拠金100万円・0.25Lot時）を記録。
- ◆最大ドローダウンは-8.6%（-87,565円）で比較的浅め。PF1.55を維持し、長期的な安定成長を確認。
- ◆バックテスト期間において勝率70%以上を維持しながら、長期的に利益を積み重ねる傾向が確認できる。

【留意すべき点・リスク】

- ◆勝率に重きを置いた設計のため、勝率が低下する局面ではパフォーマンスが崩れやすい傾向がある
- ◆ゴールドなどと比べDDは浅いが、長期運用では一時的なドローダウンに備えた資金管理が必須。
- ◆勝率は高いものの、リスクリワード比が低いため、資金効率は勝率に大きく依存する傾向。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。